

【奨励賞】

介護施設のアモーレ ～KAIGO 銀座商店街～

東京経済大学 経済学部

木村 晃佑

〃

舘野 栞

〃

世坂 駿

（要旨）

「2025 年問題」に代表される「後期高齢者増加による社会保障費の急増」に向けて、介護サービス業界は、健全な成長が必要である。しかし、現場では介護難民・人手不足・施設不足と問題が山積みである。本論文では、問題解決策の一つとして「シャッター商店街を利用した介護ストリート」を提案する。

具体的には、「シャッター商店街の閉鎖店舗」を介護施設（通所介護施設・ケアホーム）へとリノベーションしていく。資金面については、「不動産クラウドファンディング」によって、多種多様な投資家から小口で資金調達ができるようにする。

「シャッター商店街」が「介護商店街」へと変貌を遂げることにより、商店街の既存店舗の売上増加も見込まれ、商店街全体の収益性向上が期待できる。本提案によって、介護サービス業界は、「シャッター商店街」というアモーレ（パートナー）と共同し、地域活性化や社会問題の改善に貢献していく。